

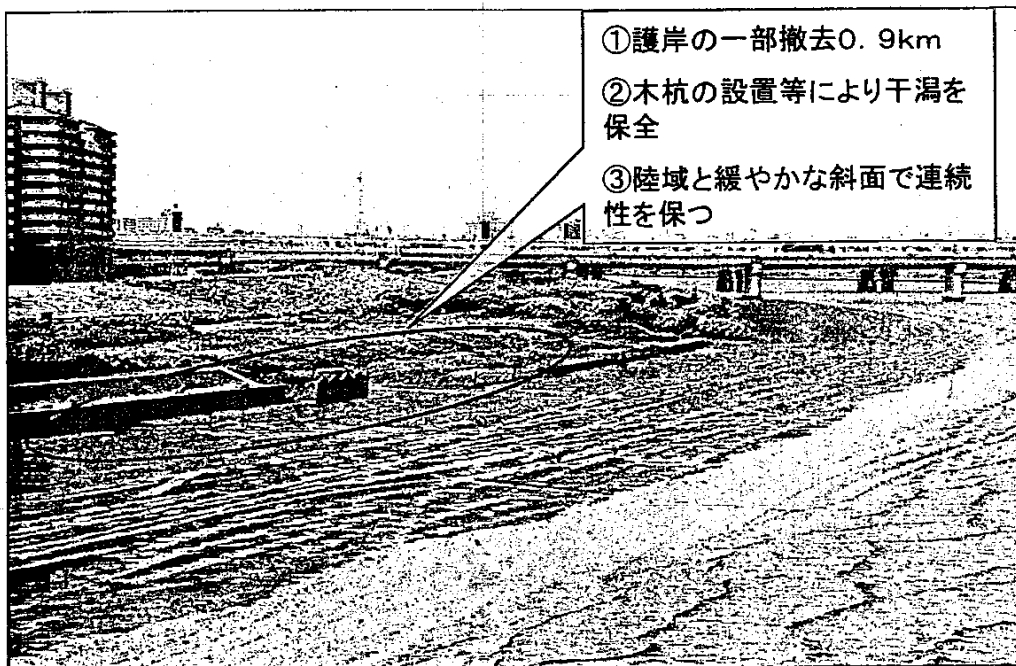
河岸の改良による東京湾と連続した干潟の復元
～荒川(東京都)～

(目的)

- ・平成14年度より、自然再生事業の一つとして実施予定。
- ・東京湾に隣接する荒川河口部において干潟の再生を図り、干潟の浄化作用により東京湾に流入する河川水の水質改善を図る。
- ・干潟による良好な水際環境を復元・回復。
- ・過去に数多く飛来していたシギ・チドリ類を呼び戻す。

(対策概要)

- ・低水護岸を撤去し、新たに加コマット及び覆土をすることにより、法面が緩やかになり、良好な水辺環境を創出。
- ・水際部に木工沈床を設置することにより、干潟を創出。
- ・対策延長約4km。



河川における水質改善事業

東京湾に流出する河川において以下の水質改善事業を実施。底質からの栄養塩等の溶出削減及び河川の水質浄化機能の向上を図り、東京湾へ流入する汚濁負荷の削減を図っている。

①流水保全水路整備事業：江戸川

②河川環境整備事業

浄化用水の導水：綾瀬川下流(荒川支川)等

底泥の浚渫：綾瀬川、江戸川等

直接浄化施設：野川(多摩川支川)、綾瀬川、江戸川等

多自然型川づくり：多摩川、荒川、江戸川等

* その他、鶴見川等で水質浄化に関する検討を実施

例) 江戸川流水保全水路による水質改善の効果

